

経済学委員会 IEHA 研究分科会（第 26 期・第 3 回）

議 事 要 旨

1. 会議名 経済学委員会 IEHA 研究分科会（第 26 期・第 3 回）
2. 日 時 令和 8 年 8 月 24 日（月）13 時 00 分～14 時 00 分
3. 会 場 オンライン開催
4. 出席者 木越 義則、小島 傭平、城山 智子、高槻 泰郎、谷本 雅之、古田 和子、村上 衛、山本 千映（8 名）
5. 議 題：
 - （1）2028 年 WEHC（開催地：ウルグアイ）について
 - （2）2031 年 WEHC の開催国立候補について
 - （3）その他

議事録

- （1）2028 年 WEHC（開催地：ウルグアイ）について

2026 年 12 月 9 日～11 日にかけて、モンテビデオで IEHA の EC が開催され、そこでモンテビデオの会場下見、セッションの 1st call の審査が行われる旨、共有された。また、もし立候補者がいれば、2031 年の開催場所について議論することも併せて確認された。

社会経済史学会については、セッション募集の案内がなされているが、経営史学会、政治経済学・経済史学会については事務局の先生方に確認をとって告知を行う旨も確認された。

- （2）2031 年 WEHC の開催国立候補について

早稲田大学の鎮目雅人教授が中心となって、2031 年の WEHC 開催地に立候補する動きがあることについて議論がなされた。IEHA の日本側の加盟組織は IEHA 分科会となるため、次回分科会において鎮目雅人先生を参考人として招致し、誘致に向けた計画や誘致決定後の対応について説明していただき、その上で、IEHA 分科会としての対応を決めることについて合意が得られた。

以上